

古部賢一

THIS IS
MECENAT
2022

オーボエ・リサイタル

～知楽！博楽！音楽の知恵袋～



**KEN-ICHI
FURUBE**

© 土居政則

■ プログラム ■

R. シューマン：トロイメライ

E. エルガー：愛の挨拶 Op.12

E. モリコーネ：映画「ミッション」より

ガブリエルのオーボエ

加藤昌則：アラウンド・ザ・ワールド ほか

※プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。



加藤昌則

**MASANORI
KATO**

2022.10.1 土

開演 14:00 開場 13:30

大崎上島文化センターホール「神峰」 広島県豊田郡大崎上島町中野 2067-5

問合せ・電話予約 ☎ 0846-64-3055(教育課社会教育係)

主催 大崎上島町教育委員会 広島県 (公財) 三井住友海上文化財団

チケット 一般 **1,000** 円 全席自由

8月22日発売 (高校生以下無料※要入場券)

前売券販売 大崎上島文化センター
入場券配布 役場本庁・木江支所

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※前売り券が完売の場合、当日券の販売はありません。
※本コンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により特別料金に設定しています。

三井住友海上文化財団 ときめくひととき 第948回

このコンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により開催しています。



古部賢一 (オーボエ) Ken-ichi Furube, Oboe

東京芸術大学在学中の1991年、弱冠22歳で小澤征爾が音楽監督を務めていた時代の新日本フィルハーモニー交響楽団に首席オーボエ奏者として就任以降、2020年3月まで30年間にわたり大きな功績を残した。同年4月より同団客員首席奏者となる。

1995年から翌年にかけて、ドイツ国立ミュンヘン音楽大学大学院に留学。

イタリア合奏団、ミラノ・スカラ弦楽合奏団、ザルツブルク室内管、N響室内合奏団など国内外の数多くのオーケストラのソリストとして、また、ハンブルク北ドイツ放送響(現・NDRエルプフィル)、ベルリン・ドイツ響、シュトゥットガルト室内管などにも客演首席奏者として招かれるほか、ラ・フォル・ジュルネ TOYKO、セイジ・オザワ松本フェスティバル、宮崎国際音楽祭、木曾音楽祭などにもソリスト、室内楽奏者として定期的に出演。ピアノの塩谷哲、ギターの渡辺香津美、鈴木大介、箏の野坂恵璃との共演など、ジャンルを超えた活動も展開している。

東京音楽大学准教授、札幌大谷大学芸術学部客員教授、相愛音楽大学非常勤講師。2000年、第10回出光音楽賞受賞。



© 土居政則

加藤昌則 (作曲家・ピアニスト) Masanori Kato, composer/piano

東京芸術大学作曲科首席卒業、同大学大学院修了。作品はオペラ、管弦楽、声楽、合唱曲など幅広く、作品に新しい息吹を吹き込む創意あふれる編曲にも定評があり、多くのソリストに楽曲提供、共演ピアニストとしても評価が高い。王子ホール「銀座ぶらっとコンサート Café シリーズ」(企画・ピアノ)、東京・春・音楽祭「ベンジャミン・ブリティンの世界」(企画・構成)、「日生劇場ファミリーフェスティバル」(作編曲・構成)など、独自の視点、切り口で企画する公演やクラシック講座などのプロデュース力にも注目を集めている。作品は2012年オペラ「白虎」(第11回佐川吉男音楽賞)、2018年「Sixteenth Montage」(セントラル愛知響委嘱作品)ほか、数多くの作品を発表。NHK2020応援ソング「パプリカ」の合唱編曲も手掛けている。

最新CDは2017年発売「PIANO COLOURS」(エイベックス・クラシックス)。2016年よりNHK-FM「鍵盤のつばさ」番組パーソナリティーを担当。2019年より長野市美術館レジデント・プロデューサーを務める。2022年4月、ひらしん平塚文化芸術ホール音楽アンバサダーに就任。

Official Website www.masanori-music.com

